

第35回 教育研究評議会議事要録

日時 平成19年2月21日(水) 午後1時～午後3時25分
場所 第1会議室
出席者 久米学長、清水理事、井上理事、岡本理事、奥村文学部長、池原理学部長、
上野生活環境学部長、矢野人間文化研究科長、坂本附属図書館長、水上附属学校部長、
出田、森岡、塚原、野口、磯田、小城、今井、岩渕各評議員
列席者 室溪総務・企画課長、上岡人事課長、河井国際課長、吉田研究協力課長、
松田財務課長、荒生施設企画課長、上古殿学務課長、新宮入試課長、新井図書課長

議事に先立ち、前回記録を確認。

I 審議事項

1. 学内諸規程の制定等について

(1) 奈良女子大学における研究上の不正行為の防止等に関する規程(案)

清水理事から、制定の趣旨及び審議の経緯等について説明の後、研究協力課長から、規程(案)の内容について資料1-1により説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、平成19年4月1日付けで施行することとした。

(2) 奈良女子大学国際交流基金支援外国人特待留学生受入れ要項(案)

清水理事から、制定の趣旨及び審議の経緯等について説明の後、国際課長から、要項(案)の内容について資料1-2により説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、平成19年4月1日付けで施行することとした。

(3) 国立大学法人奈良女子大学学則の一部改正(案)

総務・企画課長から、資料1-3により改正の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、経営協議会及び役員会へ提案することとした。

(4) 奈良女子大学国際交流センター規程の一部改正(案)

(5) 奈良女子大学国際交流センター長の任期に関する特例を定める規程(案)

(6) 奈良女子大学総合情報処理センター長の任期に関する特例を定める規程(案)

総務・企画課長から、資料1-4～1-6により改正の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、役員会へ提案することとした。

(7) 国立大学法人奈良女子大学職員の労働時間、休暇等に関する規程の一部改正(案)

(8) 国立大学法人奈良女子大学に勤務する非常勤職員の労働時間、休暇等に関する規程の一部改正(案)

人事課長から、資料1-7～1-8により改正の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、経営協議会及び役員会へ提案することとした。

(9) 国立大学法人奈良女子大学職員等旅費規程の一部改正 (案)

財務課長から、資料1-9により改正の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、経営協議会及び役員会へ提案することとした。

(10) 奈良女子大学研究生規程の一部改正 (案)

(11) 奈良女子大学聴講生規程の一部改正 (案)

(12) 奈良女子大学科目等履修生規程の一部改正(案)

学務課長から、資料1-10～1-12により改正の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、本日付けで施行することとした。

(13) 奈良女子大学教育・学生支援統括室設置要項の一部改正 (案)

学務課長から、資料1-13により改正の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、本日付けで施行することとし、平成19年1月17日から適用することとした。

(14) 奈良女子大学教育計画室設置要項の一部改正 (案)

学務課長から、資料1-14により改正の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、平成19年4月1日付けで施行することとした。

2. 学校教育法改正に伴う学内諸規程の改正について

人事課長及び総務・企画課長から資料2により改正の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、資料番号2-1及び2-14については、経営協議会及び役員会へ提案することとし、資料番号2-2～2-13については、平成19年4月1日付けで施行することとした。なお大学教員の任期に関する規程の一部改正に関連して、人間文化研究科長から、2月15日開催の人間文化研究科代議員会において再応募を妨げないことで承認を得たことの報告があった。

3. 教育特区の推進に関する覚書の再締結について

理学部長から、資料3により覚書の再締結の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、締結の手続きを進めることとした。

4. その他

(1) 経営協議会学外委員候補者の推薦について

学長から、大野経営協議会委員から委員辞退の申し出があり、了承したこと及びこれに伴う後任委員候補者について、教育研究評議会の意見を聴いて選考を行いたいことの説明があり、候補適任者の推薦について依頼があった。

(2) 文学部長から、平成20年度から実施予定の学科・講座等の改組計画の概要について説明があり、手続きに係る協力について依頼があった。

II 報告事項

1. 次期学部長等候補者について

学長から、任期満了に伴う次期学部長等候補者について次のとおり報告があった。

文学部長 出田和久 文学部教授

生活環境学部長 磯田則生 大学院人間文化研究科教授

人間文化研究科長 野口誠之 理学部教授

附属学校部長 野口哲子 理学部教授

国際交流センター長 西堀わか子 現国際交流センター長（再任）

2. 奈良女子大学学生心得の一部改正について

総務・企画課長から、部局長会議の議に基づき制定した奈良女子大学学生心得の改正内容について、資料4により報告があった。

3. 平成19年度一般選抜出願状況について

入試課長から、平成19年度学部一般選抜出願状況等について、資料5により報告があった。

4. 平成18年度12月分予算執行実績について

財務課長から、12月分予算執行実績について、資料6により報告があった。

5. 第33回役員会について

学長から、1月26日（金）に開催された役員会の審議事項について報告があった。

6. 平成18年度卒業式・学位記授与式並びに平成19年度入学宣誓式について

総務・企画課長から、卒業式・学位記授与式並びに入学宣誓式について、資料7により案内があり、評議員の出席について依頼があった。

7. その他

(1) グローバルCOE等への申請について

学長から、次のとおり申請を行ったことの報告があった。

平成19年度グローバルCOEプログラム 2件

申請課題「時空間マルチスケールの環境変動と生態適応」

「生活の工夫と創造による健康増進の拠点形成」

平成19年度科学技術振興調整費 1件

申請課題「歴史都市奈良・地域力再生市民リーダーの育成」

(2) アフガニスタン女性教員研修について

清水理事から、アフガニスタン女性教員研修プログラムが無事終了したことの報告並びに協力への謝辞があり、今後の同プログラムについては、JICAからの予算が打ち切られること等から、五女子大学コンソーシアムにおいてアフガニスタンを含む開発途上国を支援の対象とし、予算の確保等を含め検討していることの報告があった。

次回教育研究評議会を3月20日（火）午後1時から開催することとして散会

以上